

(講座) 分子創薬科学

(研究室) 細胞制御学

(氏名) 尾崎恵一

(職名) 准教授

【研究テーマ】

1. 癌・脂肪細胞の増殖・分化制御機構に関する研究
2. シグナル遮断薬によるシグナル伝達病治療に関する研究
3. ヒストン脱アセチル化酵素阻害を基盤とした新規がん分子標的療法の開発
4. 低酸素環境下におけるがん細胞の悪性化に関する研究

【論文発表】

A 欧文

(A-a) 原著論文

1. K. Ozaki, F. Kishikawa, M. Tanaka, T. Sakamoto, S. Tanimura and M. Kohno: Histone deacetylase inhibitors enhance the chemosensitivity of tumor cells with cross-resistance to a wide range of DNA-damaging drugs, *Cancer Sci.*, **99**, 376-384 (2008). (IF:3.165)

B 邦文

(B-b) 総説

1. 尾崎恵一、谷村進、河野通明：細胞内シグナル伝達経路の選択的遮断を基盤としたがん治療戦略, *ファルマシア*, **44**, 219-224 (2008).

【学会発表】

B 国内学会

(B-b) 一般講演

1. , , : Molecular mechanism via which solid tumors become chemoresistant under hypoxic conditions, 67 ,
2. , , : Molecular mechanism for the enhanced cell death induced by the combination of HDAC inhibitors and MEK inhibitors, 67 ,
3. , , , : PI3 /Akt
: , *Biochemistry and Molecular Biology* 2008,
4. , , , , :
, 25 ,

【研究費取得状況】

1. ヒストン脱アセチル化酵素阻害を基盤とした新規がん分子標的療法の開発；科学研究費基盤研究（C）
2. ヒストン脱アセチル化酵素阻害剤による制がん作用発現の分子機構解明とその癌治療への応用；武田科学振興財団 薬学系研究奨励金
3. 脂肪細胞制御による新規糖尿病治療薬開発のための基礎研究；長崎大学 大学高度化推進経費・萌芽

【学会役員等】

1. 日本薬学会代議員（九州支部幹事）

【過去の研究業績総計】

原著論文（欧文）	25 編	（邦文）	0 編
総説（欧文）	0 編	（邦文）	3 編
著書（欧文）	0 編	（邦文）	3 編
紀要（欧文）	0 編	（邦文）	14 編
特許	0 件		